



# 安全安心だより No.26

～登下校の子どもをみんなで守ろう！～

## 子ども安全安心対策推進事業に関する事例の紹介

### 【令和2年度指定校の1年間の活動まとめ②】～松山西警察署管内の3校～

子ども安全安心対策推進事業の推進にあたり、各地域でスクールガードリーダー制度が定着するかどうか検証するため、市内の小学校9校を「指定校」として協力をお願いし、支援してきました。紙面の都合でごく簡単ですが、指定から1年間の取り組み状況をまとめてみました。

ご協力いただいた9校にはお世話になりました。令和3年12月からは、次の指定校9校にご協力をお願いしています。毎年指定校を増やし、最終的には全小学校に広げる予定ですので、よろしくお願いいたします。

#### 【堀江小学校】

- MACメールの「地域見守り員」フォルダを作成し、登録を呼びかけたところ、青パト隊、学校評議員会の会員など20名が登録。下校時刻を案内することにより、青パトが巡回してくれている。
- 「安全安心だより」を全保護者に配布し、見守り意識の醸成を図った。
- 挨拶を繰り返すことで、地域の人と顔なじみになり、協力が得やすくなるとの考えから子どもに、通学路で会った地域の人に自らあいさつをするように指導している。学校も、見守りなどの方とあいさつを交わし、日常のコミュニケーションを大切にしている。

#### 【垣生小学校】

- MACメールの「見守り員」フォルダを作成した。
- 地域の関係機関に「ながら見守り」の協力を依頼したところ、下校時間帯の見守り協力者30～40人が登録し、常時4～5人が活動している。
- 活動に賛同した関係機関が、見守りの装備品や見守り帽子などを用意してくださった。

#### 【味生第二小学校】

- MACメールの「関係機関」フォルダに社会福祉協議会関係者約10人が登録した。
- 幹線道路沿いに開店したコンビニエンスストアに対し、学校、当センター、警察が連携して働きかけたところ、店舗による利用客への呼びかけや駐車場内の一方通行、地域の方の見守りなどの対策が講じられた。

～「子ども安全安心対策推進事業」に関するお問合せ等は～

教育支援センター事務所（安全・安心担当）

電話：089-943-3205 まで



～担当者のひとりごと～

日暮れが早くなりました。子どもの頃は、寒さとともに夕方の暗さが増すように感じていましたが、冬至の後にはまた、少しずつ日が長くなるんですね。

※学校評議会、PTA、関係機関などとの連携に、ご活用ください。